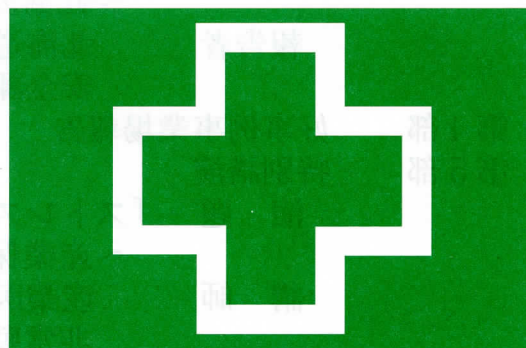


# 平成28年度 第37回北海道産業安全衛生大会

と き 平成28年9月16日(金)  
13時30分～16時30分  
(開場：12時30分)

ところ **共済ホール**  
札幌市中央区北4条西1丁目  
共済ビル6F  
TEL 011-251-7333



## 開催のご案内

皆様には、労働災害防止・産業保健推進活動に深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、道内における労働災害は関係機関のご指導と産業界のご尽力により、着実に減少傾向で推移しており、平成27年の労働災害発生状況は休業災害6,503人、死亡労働災害65人となり、死亡労働災害は前年同数、休業災害は前年比176人の減少を見て短期的な休業労働災害増加にも歯止めがかかりました。

ただ、本年度は平成25年度を初年度とする第12次労働災害防止計画（5カ年）の後半2年間の初年にあたりますが、同計画目標である平成29年に平成24年対比で死亡労働災害の20%以上の減少、休業労働災害の15%以上の減少という目標は、その達成が危惧される厳しい状況にあります。今後、平成28年、29年の2カ年には目標達成に向けた大幅な労働災害減少のためのさらなる取組み強化が求められます。

また、働く人の健康の面では、一般定期健康診断の結果、何らかの所見を有する人の割合が5割を超える高止まり状態にあり、さらには仕事や職業生活に関する強い不安、ストレス等を感じる働く人の割合が約6割を占めているなかで、昨年12月からは医師等によるストレスチェックが義務（労働者50人以上）となっています。

このように働く人を取り巻く情勢が厳しいなかであって、「安心・安全・健康」職場の実現を目指し、道内における安全衛生管理水準と関係者の安全衛生意識の向上を図ることを目的として本大会を開催いたしますので、経営首脳、安全衛生管理担当者、働く方々が、多数ご参加下さるようご案内申し上げます。

## 大会プログラム

第1部	開会式	13:30
第2部	表彰式（北海道産業安全衛生貢献賞贈呈）	14:00
第3部	基調報告	14:20
	演題 「第12次労働災害防止計画の推進状況」 ～転倒災害の現状と対策～	
	報告者 北海道労働局労働基準部 安全課長 工藤 英司 様	
第4部	好事例事業場報告	14:40
第5部	特別講演	15:20
	演題 「ストレスチェック制度の施行を踏まえて」 ～産業保健のパラダイムシフトと事業者としての対応～	
	講師 産業医科大学 作業関連疾患予防学研究室 非常勤助教 岩崎 明夫 様	
終了	16:30	

参加費 無料です。

申込方法 平成28年8月29日(金)までに各主催団体宛又は下記事務局宛に下記申込書によりお申込下さい。

※ ご記入いただいた情報は、本大会の受付業務のみに使用します。

主催 (公社)北海道労働基準協会連合会／建設業労働災害防止協会北海道支部／陸上貨物運送事業労働災害防止協会北海道支部／港湾貨物運送事業労働災害防止協会北海道総支部／林業・木材製造業労働災害防止協会北海道支部 他12団体

後援 厚生労働省北海道労働局 中央労働災害防止協会 北海道経済連合会  
(予定)

このままFAX下さい

## 平成28年度 第37回北海道産業安全衛生大会

### 参加申込書

職名	氏名	職名	氏名

平成28年 月 日

事業場 住所

名称

北海道産業安全衛生大会開催事務局 行

(FAX番号 011-747-6238・(公社)北海道労働基準協会連合会内)